研究室HP：研究室の詳細について知りたい方はこちらにアクセス

研究室Facebookページ：研究活動の最新情報についてはこちらにアクセス

宇宙ﾍﾞﾝﾁｬｰに学生派遣＆総科研シンポ参加

PDエアロスペース（株）に学生の派遣を開始．防衛装備庁資金によるRDE研究が本格化．

当研究室は，有人宇宙飛行のビジネス化を目指すベンチャー企業 PDエアロスペース（株）（以下，PD社）とデトネーションエンジンの研究開発に関する共同研究契約を締結し（写真左下），それに基づく学生派遣を開始しました．PD社と当研究室は10年来の研究交流関係があり，PD社の有人機開発が本格化するのにあわせ，学生派遣を含めた共同研究契約を結びました．その第１弾として，デトネーションエンジンを研究テーマとしている学生を２週間ほどPD社に派遣し，エンジンシステム，エアインテーク形状の最適化設計と実験に携わってもらいました．

2018年11月22日に本学 総合科学技術研究所（所長：機械工学科・岩森教授）が主催する2018年度第１回シンポジウム「流体工学に関するトピックス」が開催され（写真左下以外），当研究室が開始した回転爆轟型エンジンに関する水書教授による口頭発表（安全保障技術推進制度採択課題）と補償光学型の背景型シュリーレン法に関する研究進捗について卒研生のポスタ発表がなされました．今回のシンポのため，基調講演としてモスクワ大学（MSU）から招かれたKzunetskov君は，当研究と学生交流しているZnamenska教授の研究室から派遣されました．